

各 位

平成26年7月14日

新東工業株式会社
株式会社エアレックス

株式会社エアレックスへの資本参加のお知らせ

新東工業株式会社（本社：名古屋市、永井淳 社長）（以下「新東工業」という）と株式会社エアレックス（本社：名古屋市、川崎康司 社長）（以下「エアレックス」という）とは、本年7月14日をもって、新東工業がエアレックスに対して50%の資本参加を行うことに合意いたしました。

環境装置、精密・メカトロ機器などの製造販売でグローバル展開している新東工業と、医薬品の製造時に使用されるアイソレーターという高性能な無菌クリーンルームで、国内トップの技術と実績を持つエアレックスとの間で資本提携して、今後、市場の拡大が見込まれる無菌製剤アイソレーターやクリーンルームなどの国内市場で、事業基盤を一層強固なものにすることと併せ、海外市場へも積極展開して、エアレックスがもつ無菌、清浄化技術を結集・進化させ、需要拡大に繋げていきます。

エアレックスは1997年10月に設立した従業員64名の会社で、創業以来、川崎社長の経営手腕で国内の製薬業界などから高い技術的評価と信頼を得て、業績を伸ばしてきました。また、その技術力と実績で海外からも注目を浴びており、今後、国内より圧倒的に市場規模が大きい医薬品製造のグローバルのマーケットへ本格的に進出するとともに、国内市場では、近年、実用化が期待されている再生医療分野の環境整備の領域へ参入して、事業拡大を図ってまいります。

新東工業は、エアレックスの株式を保有する川崎社長とその親族から発行済株式の50%の株式を譲り受けることで資本参加し、エアレックスは新東工業の環境技術・精密技術・メカトロ技術との融合を図り、需要の急激な拡大に対する技術・生産のさらなる能力拡大、グローバル展開のための人材の育成ならびに新規技術開発の促進などで新東工業の経営資源を活用して事業展開してまいります。

エアレックスは、新東工業の持ち分法適用会社となり、2013年9月期の年間売上高34億円に対して、海外展開を強化することなどにより、3年後には年間60億円の売上を目指します。

□……………別紙 「株式会社エアレックス」の概要

以 上

◆問い合わせ先：新東工業株式会社
コーポレート部（広報担当）
TEL 052-582-9211
FAX 052-586-2279

株式会社エアレックス
総務部
TEL 052-454-0671
FAX 052-454-0677

別紙

◆株式会社エアレックスの概要

(1) 名 称	株式会社エアレックス
(2) 所 在 地	名古屋市中村区椿町14番13号
(3) 代 表 者	代表取締役社長 川 崎 康 司
(4) 事 業 内 容	無菌クリーンルームの製造販売
(5) 資 本 金	60百万円
(6) 社 員 数	64名 (2014年3月末現在)
(7) 設 立 年 月 日	1997年10月1日
(8) 大 株 主	川崎康司 (60.5%)
(9) 売 上 高	3,444百万円 (2013年9月末期)

(参考資料)

(株)エアレックスの事業内容のご紹介・・・アイソレーターについて

アイソレーター (ISOLATOR) : 外部環境や人から完全に隔離されたクリーンな無菌空間を提供する設備。

(Isolate : 隔離する、分離する、絶縁する)

(株)エアレックスは医薬品メーカーや研究機関に主として無菌アイソレーターを製作納入しています。

医薬品の中でも注射液や点滴液などのように、人体 (血管) に直接注入する医薬品は完全に無菌状態であることが求められます。したがって、このような医薬品を容器に充填する際には容器も作業空間も無菌状態であることが必要になります。

一般のクリーンルームでは粉塵粒子が極めて少ない環境を提供しますが、これに無菌環境を付加したものがアイソレーターです。

アイソレーターにおける滅菌 (除染) 技術としては、過酸化水素ガスをアイソレーター内部に正確に管理された濃度で充填させることが主として行われますが、最近では電子線による滅菌も実用化されています。



このようなアイソレーターの中に 医薬品の充填ラインなどの装置を設置して、外部環境と隔離して人 (汚染の主たる原因が人間です) が介在することなく無菌状態で作業が行われます。

人は必要に応じてアイソレーターの側面に取り付けられているゴム製のグローブを介して作業をサポートすることができます。

通常、アイソレーターの内部は外部環境よりも若干プラス圧に設定されており、HEPA フィルターとファンによって気流と圧力がコントロールされており、これにより外部からの汚染の混入を防いでいます。

近年は、ワクチンなどの生理活性の高い薬剤を取り扱うことも多くなってきましたが、この場合は内部を無菌環境にするだけでなく、ワクチンなどを外部環境に漏洩させて人体や環境に悪影響を及ぼさないようにせねばなりません。無菌と封じ込めという2つの要求を同時に達成するという難しい要求にもエアレックスは対応しています。

再生医療分野への応用

さまざまな種類の細胞へ成長するポテンシャルを持った幹細胞の培養も無菌環境の下で行わねばならず、近年注目を浴びている再生医療分野に対して エアレックスは積極的に取り組んでおります。

以上